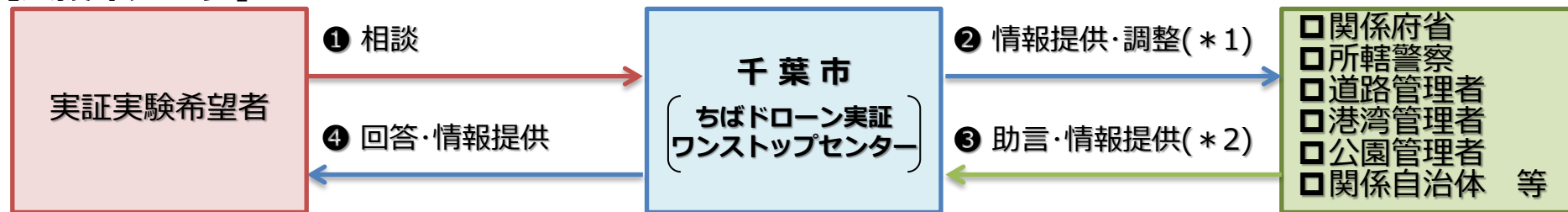


「ちばドローン実証ワンストップセンター」の設置

H30.3.9計画認定

ドローン利活用の早期本格化を図るため、実証実験を実施しようとする事業者に対し、関係法令上の必要な手続きに関する情報提供、相談等をワンストップで支援する、国と千葉市が共同で設置したセンター（平成30年3月23日設置）

【支援イメージ】



(*1) 必要に応じて関係府省等を集めた説明等の場を設定

(*2) 必要に応じて実証実験希望者と関係府省等とで個別に調整

※ 許可等の手続きが必要な場合、所管省庁等に直接申請

【設置場所】

千葉市役所本庁舎5階
〔総合政策局総合政策部〕
〔国家戦略特区推進課内〕

【営業時間】

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時
(祝日、年末年始を除く)

【相談方法】

- 電話相談及び窓口相談
〔窓口相談の場合には
事前にご連絡ください〕
- 支援サービスは無料

【支援内容】

- 〔1〕 実証実験に必要な手続きに関する電話相談、窓口相談等の対応
- 〔2〕 実証実験の実施に係る関係機関等との調整
- 〔3〕 実証実験の実施に係る地域へ周知等
- 〔4〕 その他実証実験の実施に必要な支援

【支援対象】

実証実験の実施を希望する事業者
(企業、研究機関、大学、その他団体)

【問い合わせ先】

国家戦略特区推進課 ☎ : 043-245-5347



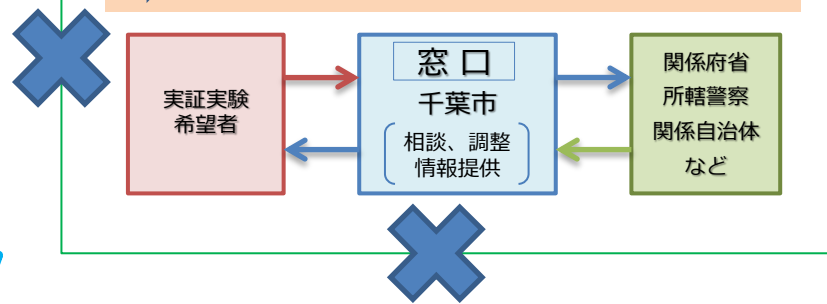
千葉市のドローンによる宅配等の取組み

◎ 宅配



ワンストップセンター (H30.3.23 設置)

民間事業者の実証実験を100%に実施!



◎ 宅配以外

法人向け「ドローンフィールド」

- 本市独自に平成29年12月開設
- 実証実験の場として市有施設3か所を無料で提供
- フィールドに限らず橋梁、下水道を始め様々な事業者の要望に応じて市内全域で場の提供を検討



民間事業者の技術開発を促進!

- ・楽天AirMapと連携
- ・フィールドの運用にUTM (無人航空機管制) システムを導入
- ・利用ルール、空域情報の公開、システムによる申込など

	① 物流WG	② 飛行WG	③ 宅配ポートWG
検討範囲	物流倉庫 ~ 東京湾	東京湾 ~ 花見川	花見川 ~ 幕張新都心 (若葉住宅地区)
予定実験	○物流倉庫における荷物配送実験	○花見川上空飛行の実験 (道路橋等の横断) ○東京湾海上飛行の実験	○若葉住宅地区におけるポート着陸、荷物配送実験

☆ 千葉市では宅配の取組みに加え、ワンストップセンターとドローンフィールドのソフト、ハード両面の支援体制を構築!

ドローンを活用する各分野で、必要な規制緩和を一体的に捉え、「規制のサンドボックス」の活用を推進し、あらゆる分野でのドローンの利活用、新ビジネス創出を支援していく!

「ちばドローン実証ワンストップセンター」の活用実績（累計）

集計期間	利用団体数	問合せ数	関係機関連絡数	実証実験の実績数
平成30年3月23日 ～平成30年5月末	16	26	10	5

主な相談概要

- 実証実験に関する相談
測量・農薬散布・建物の劣化調査・橋梁・道路上の実験など
- ドローンの活用に向けた相談
- マッチング相談
- ドローン活用イベントの開催に向けた相談
- 企業立地補助制度の問合せ
- 利用方法の問合せ（ワンストップセンターやドローンフィールド）
- 無人航空機の許可・承認に関する問合せ

市所有施設等を活用したドローン飛行場所を提供

市内企業の技術開発及び市外企業の本市への立地を促進するため、
ドローンの飛行場所「ドローンフィールド」を開設（平成29年12月利用開始）

【開設場所】 ※開設場所は周辺の安全を確保しやすい飛行に適した場所を選定

フィールド	所在地	面積	フィールドの特性
① 大和田調整池の一部	緑区下大和田町630付近	約16,200m ²	目的を問わず飛行検証が可能
② 大高調整池の一部	緑区大高町35-2付近	約8,500m ²	
③ 農政センターの一部	若葉区野呂町714-3付近	約8,550m ²	農業用ドローンの検証が可能

